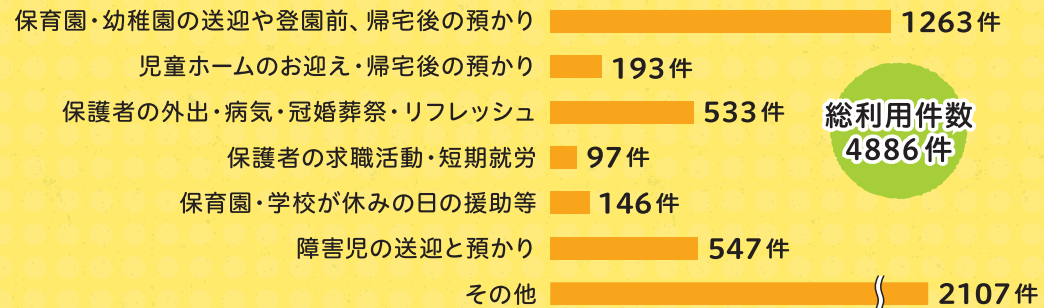


令和3年度活動状況



会員数 (令和4年3月末現在)	
依頼会員	1399名
支援会員	537名
両方会員	43名
総会員数	1979名

支援会員募集!!

空いた時間に子育てを応援しませんか

R4年度
支援会員
研修会

第46回：9/27(火) 9/28(水) 9/29(木) 9/30(金)
 第47回：2/14(火) 2/20(月) 2/21(火) 2/22(水)
 場 所：保健福祉センター
 内 容：「保育者としての心得」「救命講習」等
 全日程の受講が必要です。詳細につきましては事務局までお問い合わせください。

みなさんも
支援会員に
なりませんか?

事務局より

全会員さんへ

会員間の援助をよりスムーズに進めるために、会員登録の更新を定期的に行っています。退会される方は事務局にご連絡ください。

依頼会員さんへ

依頼日の報告をお願いします。連絡のない活動は、補償保険の対象外となり、補償を受けられなくなる場合があります。キャンセルの場合も忘れずに支援会員さんと事務局までご連絡ください。

支援会員さんへ

厚生労働省の通知により、支援・両方会員は救命講習の受講が必修となっています。少なくとも5年に1回は再受講をお願い致します。

今後の行事予定

〈支援会員交流会〉

令和4年11月18日(金) ピラティス

講師：パワーピラティスマットインストラクター 竹内亜矢子氏

〈交通安全講習〉

令和4年12月に実施予定

講師：秦野警察署

支援会員さんはふるってご参加ください

問い合わせ・連絡先

秦野市ファミリー・サポート・センター
 〒257-0054 秦野市緑町16-3 保健福祉センター4階

TEL・FAX
 0463-84-1330

AM9:00～PM5:00
 (土・日・祝・年末年始はお休みです)



はだの 子育て応援団!!

ふあみさぽ通信

2022.9
Vol.22

支援会員さんナイスショット!!



サポート中の
みんなの
笑顔

秦野市ファミリー・サポート・センター

ふあみさぽ
ホームページを
見てね



あつまれ支援の手

できる時間で子育てサポート



Kくん

支援会員さんとKくんの1週間

共働きのお父さん・お母さんに代わって、4人の支援会員さんが曜日や時間の都合の合うところで活動し支えています。Kくんにとって、地域で見守る"家族"のような存在がたくさん！

支援会員 KOさんご夫妻

毎週水曜日朝7時、ご家族からKくんを預かり、登校班へ送ります。



月

火

水

木

金

地域の子供たちが「やさしいおじちゃん！おばちゃん！」と声をかけてくれることがサポートの醍醐味です。夫婦二人だから安心してサポートできています！！

支援会員 YKさん

毎週金曜日夕方5時、学童からKくんを迎え、夕食を食べて自宅まで送ります。



サポートで元気もらっています。空いた時間で自分のお楽しみも入れることができます。サポートがたくさん！元気でいなくちゃ！！



日々成長する子供時代をお手伝い出来ることに幸せを感じています。用事がある時は他のサポートの方と相談しながら予定を組めるので、無理なくお手伝い出来ています。なので、サポートの時は遊びやおしゃべりを全力で楽しんでいます。



支援会員 JYさん

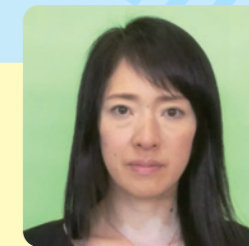
毎週木曜日夕方5時、学童からKくんを迎え、ママの帰宅まで預かり、自宅まで送ります。



Kくんママ

息子が小学生になり、生活スタイルも一転した中、4人の支援会員さんに助けて頂き日々を乗り切っています。息子は支援会員さんのお家に行けない時は落ち込んでしまうぐらい生活になじんでいます。親子共になくってはならない存在です。大変感謝しております。

秦野市こども健康部 子育て総務課
課長 深川やよい



ファミリー・サポート・センターが発足した2000年、当時の担当の児童福祉課に所属していました。会員研修のお手伝いをさせていただいたこと、スタッフの方々と情報交換したことなどを懐かしく思い出しています。久しぶりに戻ってきましたが、変わらぬ皆様の熱意と子どもたちの笑顔に、地域に根差した活動となっていることを実感しています。

近年、様々な社会情勢の影響で、子どもたちを取り巻く環境は大きく変化し、より一層の子育て支援が求められています。少子高齢化や人口減少が進む中、その課題を解決するため、行政も「量」から「質」への変換期に突入しました。

御承知のとおり、ファミリー・サポート・センターには施設はありません。そこにあるのは皆様のマンパワーです。20年以上も前から、「質」の視点を大切に活動が継続されていることに、改めて感謝しています。今後も、本市の子育て支援のさらなる充実に御協力いただきますよう、お願いいたします。

支援会員さんの困った!こんな時は



明日は雪が降るみたい
凍結も心配!
サポートができるかしら?



のどが痛い!どうしよう
これからサポートが
入っているのに...



サポートを受けた日に
用事が入ってしまった!
どうしたらいいのかしら

ファミリー・サポート・センター事業はボランティア活動です。活動に不安を感じる場合は、お互いにお断りすることができますので、事務局までご相談ください。無理なく活動ができるように、調整に努めてまいります。



ワッペン作成中!!

支援会員さんの声から、屋外などで気軽に使え、周囲の人にサポート中であるとわかるようなワッペンを作成することになりました。

完成しましたら、活動中の支援会員さんへお渡しいたします。

